

令和4年度決算につきまして

現在、本学園が設置しています阪南大学では、キャンパス一元化に向けた新教室棟の建設を進めており、令和6年2月竣工予定でございます。令和4年10月に既設建物等の解体工事が完了し、本格的な新築工事を着工いたしております。

これに伴い、令和4年度決算の「事業活動収支計算書」では、基本金組入前当年度収支差額は学園全体で約3千万円の支出超過となりましたが、新教室棟建設に伴う解体工事費用約3.2億円及び資産処分差額約3億円を計上したことによるためです。

本学園は一貫して借入金に依存しない経営を続けてまいりました。今回の新教室棟建設費用も全額自己資金で対応いたしております。引き続き、学生生徒の皆さんからの学納金等を最大限有効に活用し、適切な経費の節減に努め、「健全な財政基盤の堅持」を維持してまいります。

本学園にお寄せいただいた期待、信頼に応えるべく、教職員一丸となってより一層の教育内容の充実と生徒・学生へのサポート体制の強化に努め、教育機関としての責務を果たし続けてまいります。

令和5年6月8日
学校法人阪南大学